

長生苑ネットワーク

平成二十三年
委員会活動
最終報告会

三月二十三日委員会一年間の活動報告会を開催しました。

福祉用具委員会、レクリエーション委員会、接遇委員会、抑制・虐待防止推進委員会の五チームと特別参加二チームによる七部門の発表を行いました。

毎年恒例で、優秀チームが全国老人保健施設全国大会で演題を発表することになっています。職員全員、委員会に所属して活動していますので発表会は熱気に溢れています。

昨年は岩手大会でしたが震災で中止となつて、今回は沖縄大会です。

施設長審査の結果、一位レクリエーション委員会と二位特別参加のドリー



各委員会からの発表終了後、審査結果が発表されました。

百貨店では画材を購入し、真剣！約二時間の夢の世界。あ〜良かった。思った

四月六日絵画をされる事が好きなK様、今は水墨画に凝っておられます。そんなK様に、当苑の職員からの情報を得て、急ぎ外出支援プラン作り！南詢寺に水墨画見学に行くことになりました。ついでに画材道具も購入したい（本人）のご意向で、京阪百貨店にも寄りました。

「ドリームプロジェクト」とは、ご入所者様の夢を叶えようという活動です。

ドリームプロジェクト
実施報告

『夢が叶って・・・』

城本 和代

（胸辺りを擦りながら）良い疲れや！頑張つて描いて住職さんに見てもらわんとあかん。プレッシャーや！（笑）」ご本人様にとても喜んで頂けて、同行職員も嬉しです。K様のドリームプロジェクトはまだまだ始まったばかりです。最終目標の夢がいつ実現できるかわかりませんが、乞うご期待！ケアマネジャー

大台が原に
春を求めて（？）

三月二十六日介護職の長谷川君と竹田君と三人で大台が原（？）のハイキングに行きました。大きな美しいダム湖が見える頃から、車窓に雪が舞い始め不安になり始めた頃、通行禁止のバリケードが現れて、地元の人に理由を尋ねると、何と「冬期間大台が原は閉鎖されている」（驚き！）とのことであつた。・・・屋の弁当はどこで食べたら良いのやら・・・。地元の人に近くに登山出来る所がないか教えてもらった。「ちよつと、危険やけどなあ・・・」と紹介されたのが和佐又山（標高一三三四m）であつた。雪と落石で登山口まで車で行けず、途中車を置いて徒歩で登山口を目指した。そして誰もいない新雪に覆われた林間の登山道に感激した。新雪を踏みしめるとキュッキュッと足音が山に響き身体にエネルギー



『山頂にてビールで乾杯！』

が生まれた。だが急斜面に息が止まりそうになった頃、頂上が視界に入り最後の力を振り絞った。山頂にてビールで乾杯した。余りの寒さで、すぐさま下山して登山口の無人のキャンプ場で弁当を食べた。帰りは、計画通り！ネットで調べた温泉に立ち寄り湯をした。ダム湖の断崖に立つ秘湯であつた。源泉掛け流しで鉄分が多い茶色の湯が冷えた身体に染み渡った。感動の雪山を紹介してくれた地元の人に感謝して帰路についた。

事務長 宮田 潔

看護職員・ボランティア
ア募集について

長生苑では、高齢者の医療ケアを担っていただける看護職員を募集しております。

募集要項など詳しくは門真職業安定所求人要綱、または左記ホームページの求人案内をご覧ください。

また、ご経験・ご趣味などを活かして入所者様とのレクリエーションや行事、イベントなどでボランティア活動を行っていただける方も随時募集しております。

もし興味をお持ちの方、それぞれ詳しい説明をお聞きになりたい場合はぜひご連絡をお願い致します。

担当者 事務長 宮田

編集後記

新入学や新入社など、多くの方が人生の節目を迎える桜の季節となりました。長生苑広報委員会にも新たなメンバーを迎えて心機一転、より一層の紙面充実に努めていきたいと思ひます。（M）

発行

医療法人西浦会
介護老人保健施設 長生苑

入所・短期入所・通所
利用状況について

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスおきまして、比較的スムーズにご案内できる状態となっております。

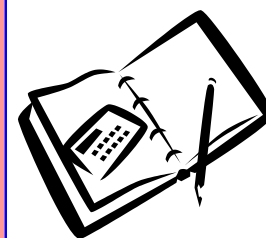
その機会がございましたらぜひ以下の担当者までお気軽にお問い合わせ願ひます。

入所・短期入所担当

支援相談員 岡崎・斉藤

通所リハビリテーション担当

デイケア 住岡・大西



ホームページアドレス
<http://nishirukai.jp/cyoseien/>

守口市少年少女 合唱団来苑

三月三十一日には下はかわいい小学一年生から上は大学生のお姉さんまで、約三十名の団員の皆さんにご来苑頂きました。

指導者の阪口先生はなんと七十八歳の先生ですが、「大好きな子供達と一緒に音楽に携わってきて、これまで元気にやってこれた」とご挨拶されていました。

コンサート内容は童謡中心のプログラムで「めだかの学校」から始まり、ステキなハーモニーの「四季の歌」やダンスを交えながら「猫ふんじゃった」など盛りだくさん。

プログラムが進むにつれ和やかなムードになり、だんだんとご入所者様方も口ずさみ始め、最後には職員も一緒に大きな声で「赤とんぼ」を合唱しました。どの方も元氣いっぱい、笑顔で歌われていて、とても楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

これも合唱団指導者の小浜さんが当苑に入職してくれたおかげです。

介護 新立 薫



当職員小浜による指揮



阪口先生による指揮

お花見・お茶会 開催

四月七日に、お花見とお茶会を開催し、多数のご入所者様、御家族様に参加していただきました。

当日の天候は少し肌寒い天候でしたが、まずまずのお天気。桜の方も満開で良い見頃を迎えました。

皆様には、最初に京阪病院中庭の桜を散策して頂き、桜をバックに記念写真を撮りました。次に庭窪浄水場に咲いている桜並木を散策。

桜並木は見事な満開でした。

その後は、施設内でお茶会を開催。抹茶と和菓子をご用意させて頂き、本格的なお茶会を味わって頂きました。皆さんも大変喜んで召し上がられていました。後日、数名の御利用者様に感想を伺ったところ、

「寒かったけど、桜が満開で見頃の時に連れて行ってくれて良かったわ」

「桜が綺麗で見に来て良かった、お茶会も楽しめたよ」

「久しぶりに外へ出て桜を見せ

て貰って嬉しかった有難う」など、楽しく参加して頂いた様です。 介護 松岡 保文



デイケア職員の ツイッター

ラッキーな一日 特別食編

入学や入社など新生活をスタートさせる人が多い中、皆さんは如何お過ごしでしょうか？今回からこのコーナーを担当させて頂くデイケアの山口です。宜しくお願いします。

四月七日に入所の方のお花見がありました。それに伴い特別食をデイケアの利用者様にも召し上がって頂きました。

メニューは

一、桜寿司

二、鯉のたたき

三、筍の木の芽和え

四、胡麻豆腐

五、桃ミルクゼリー・オレンジ

この日、私はラッキーなことに

検食当番でこのメニューを食べ

ました。お寿司が桜の形になっ

て、とても綺麗でおいしかった

です。また、今年初めて筍を食

べました。『旬の物はやっぱり

美味しい』と思いました。

利用者様は『綺麗で食べるのが

勿体ない』、『筍の味付けが良

かった』と言っていました。皆

さん残さず食べられ、『味良し

』・『見た目良し』の昼食でした。皆さんがおやつに召し上がっていた『桜餅』か『柏餅』がとってもおいしそうでした。食べ物のことばかり書いている私は『花より団子』でした。

それではまた次回、お逢いしましょう。

デイケア 山口 剛生



『桜餅が食べたかったです』『仕事終わりに買って帰ります。』

震災の大船渡を 法事で訪ねて

平成二十四年三月、福島・仙台・そして気仙沼・陸前高田・大船渡を訪ねました。

実際十メートルを超える波が来た所を車で走り、この震災はどのような災害だったのか、現地では何が起こっていたのかを改めて痛感しました。

涙で目の前が曇り、延々と続く

長い道のりでした。

東北の沿岸だけでなく、内陸部にも家のブロックだけが残

っていました。

お彼岸の中日とあって、途方も

なくはるか彼方を花束を手にし

て歩いておられる人を見ると、

また涙を誘われてしまいました

。二年ぶりに訪ねた大船渡の親戚

は、三陸鉄道が流され現在もな

お、不通の中で不便な生活を

しております。

当時二十一日間ライフラインが

ストップして大変だった事も笑

い飛ばす様に話してくれました

。

今回の旅で被災地の方々から凄

い・素晴らしい・素敵の思いをいただいたと同時に、人はなぜ「自分だけは大丈夫」と思うのか、日本に住んでいる限り地震被害を受けない場所は存在しないので、自分の住む場所にどんなリスクが有るのか見直さなければならぬと思いました。

旅の途中で雪が舞い、地元の方

はこれを「しづめ雪」（しづめ

る川厳しく冷え込む）だと、教

えて下さいました。

支援相談員主任 岡崎 和子

支

援

相

談

員

主

任

岡

崎

和

子



廃墟と化した商店